



# 山口県内の経済情勢

令和4年11月1日

財務省中国財務局  
山口財務事務所



ざいちゅう

本調査についてのお問い合わせ先：  
財務省中国財務局山口財務事務所  
財務課長 工藤

TEL：(083)922-2190(代)

HP掲載先：

[https://lfb.mof.go.jp/chugoku/yamaguchi/  
chousatoukei/jouseitop.htm](https://lfb.mof.go.jp/chugoku/yamaguchi/chousatoukei/jouseitop.htm)




調査結果は、こちらからも  
確認できます。

## 1. 総論

### 【総括判断】

### 「県内経済は、持ち直している」

項目	前回（4年7月判断）	今回（4年10月判断）	前回比較
総括判断	持ち直している	持ち直している	




（注）4年10月判断は、前回7月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。






### （判断の要点）

個人消費は、緩やかに持ち直している。生産活動は、一部に供給面での制約の影響がみられるものの、持ち直している。雇用情勢は、緩やかに持ち直している。

### 【各項目の判断】

項目	前回（4年7月判断）	今回（4年10月判断）	前回比較
----	------------	-------------	------

個人消費	緩やかに持ち直している	緩やかに持ち直している	
生産活動	一部に供給面での制約の影響がみられるものの、持ち直している	一部に供給面での制約の影響がみられるものの、持ち直している	
雇用情勢	持ち直しつつある	緩やかに持ち直している	

設備投資	4年度は前年度を上回る見込み	4年度は前年度を上回る見込み	
企業収益	4年度は減益見込み	4年度は減益見込み	
企業の景況感	「下降」超幅は縮小	「下降」超幅は拡大	
住宅建設	前年を下回る	前年を下回る	
輸出	前年を上回る	前年を上回る	

### 【先行き】

先行きについては、ウィズコロナの新たな段階への移行が進められる中、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

## 2. 各論

### ■ 個人消費 「緩やかに持ち直している」

家電大型専門店販売では、テレビなど、ホームセンター販売では、DIY 用具・素材などで需要に落ち着きがみられ、前年を下回っている。一方で、コンビニエンスストア販売、ドラッグストア販売では、飲食料品など、百貨店・スーパー販売では、化粧品などが堅調なことから、前年を上回っている。また、乗用車販売では、普通乗用車、軽乗用車が持ち直していることから、前年を上回っている。これらのことから、個人消費は、全体では、緩やかに持ち直している。

(主なヒアリング結果)

- 省エネ性能の高いエアコンや冷蔵庫の買い替え需要が高まる一方で、巣ごもりやオリンピック需要の一服からテレビやパソコンが不調となっている。(家電大型専門店)
- 半導体不足による完成車メーカーの減産が長引いており納車の遅れがみられるものの、新型車の受注好調もあって需要は底堅い。(自動車販売店)
- 行動制限がなく全体的に人流が増加している。気温の上昇により飲料やアイスクリームが好調。(コンビニエンスストア)
- コロナ禍で好調となっているスキンケア化粧品に加え、外出機会の増加から日焼け止めやメイクアップ化粧品の売上が伸びており、商品の種類を拡充している。(百貨店)
- 水産物などの食料品や電気・ガス代などが値上がりしているが、販売価格への全面転嫁は難しく利益面で影響が出ている。(飲食)
- 行動制限がなく、各種イベントが開催されたことに伴って、宿泊者数は増加している。今後も「全国旅行支援」などの喚起策もあって観光需要の高まりが期待される。(宿泊)

### ■ 生産活動 「一部に供給面での制約の影響がみられるものの、持ち直している」

輸送機械は、自動車で、半導体不足などの影響が依然として続いており、生産水準が低下している。窯業・土石は、セメントで、国内需要には弱さがみられるものの、海外需要は堅調であることから、おおむね横ばいとなっている。鉄鋼は、一部の需要に弱さがみられるものの、産業用機械向けなどの需要が堅調であることから、おおむね横ばいとなっている。化学は、医薬品や樹脂原料などの需要が堅調であることから、高めの操業を維持している。これらのことから、生産活動は、一部に供給面での制約の影響がみられるものの、全体では持ち直している。

- 上海市のロックダウンによる部品調達難の影響は緩和しているものの、半導体不足の影響は依然として続いており、部品の調達状況に応じた生産が続いている。(輸送機械)
- 国内では首都圏の再開発やリニア等、案件単位での需要はいくつかみられるが、全体的には需要が低調。輸出については、東南アジア向けなどの出荷が堅調。(窯業・土石)
- ロシア・ウクライナ情勢悪化の長期化や急激な円安の影響による建材や燃料価格の高騰などの影響が続いている。上海市のロックダウンによる資材調達の影響は、依然として建設工事の遅れとして残っているが、市況への影響は徐々に緩和されつつあるとみている。(鉄鋼)
- 国内外ともに中食需要が引き続きあり、食品の包装フィルム向けが堅調。半導体向け需要が高まっているため、設備を増設し、生産能力を強化した。(化学)

### ■ 雇用情勢 「緩やかに持ち直している」

製造業、非製造業ともに新規求人数が増加していることや、有効求人倍率が上昇傾向にあることなどから、雇用情勢は、緩やかに持ち直している。

- 半導体の需要拡大を受けて生産設備を増強しており、新採、中途、派遣ともに採用人数を増やしている。(情報通信機械)
- イベントの開催に伴い、受注が増加傾向にあることから、人手不足感が増している。(広告)
- コロナ禍で求人を抑えていた企業が採用枠を拡げており、新卒採用の人数確保が難しくなっている。(小売)

■ 設備投資 「4年度は前年度を上回る見込み」

- 製造業では、石油・石炭などで減少するものの、化学、窯業・土石などで増加することから、全体では前年度を上回る見込みとなっている。
- 非製造業では、小売などで減少するものの、その他の物品賃貸、鉱業・採石などで増加することから、全体では前年度を上回る見込みとなっている。

- 東南アジアを中心とした半導体関連の需要拡大を受け、製品の生産能力増強を実施。(化学)
- 生産ラインの老朽化更新など、大規模な維持更新を実施。(鉱業・採石等)

■ 企業収益 「4年度は減益見込み」

- 製造業では、情報通信機械などで増益となるものの、化学、窯業・土石などで減益となることから、全体では減益見込みとなっている。
- 非製造業では、情報通信などで減益となるものの、建設、不動産などで増益となることから、全体では増益見込みとなっている。

■ 企業の景況感 「『下降』超幅は拡大」

- 企業の景況判断BSIは、「下降」超幅が拡大している。なお、先行きは「上昇」超に転じる見通しとなっている。

■ 住宅建設 「前年を下回る」

- 新設住宅着工戸数でみると、分譲住宅が増加しているものの、持家、貸家などが減少していることから、前年を下回っている。

■ 輸出 「前年を上回る」

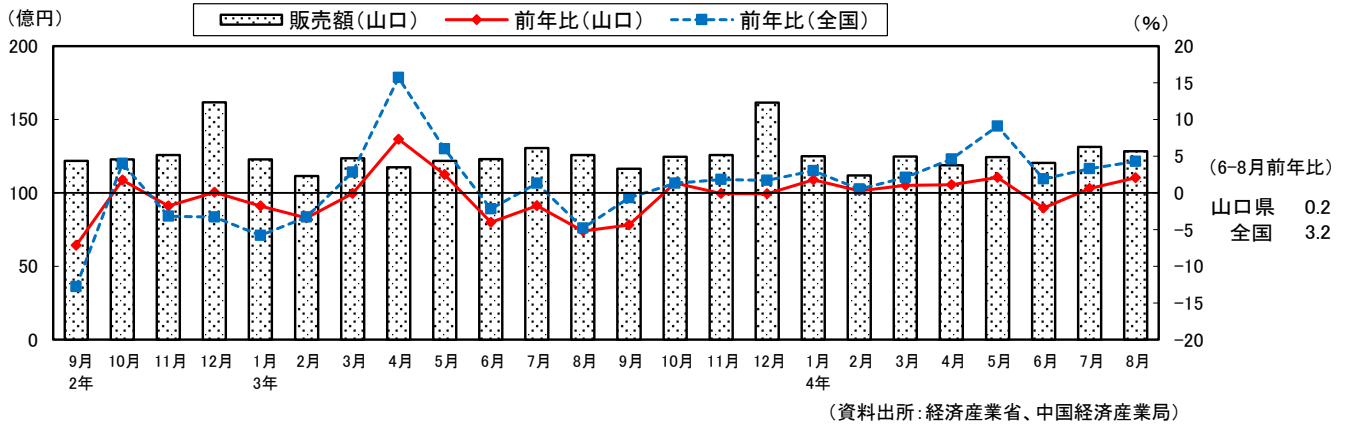
- 輸出（円ベース）は、石油製品、自動車などが増加していることから、前年を上回っている。地域別では、アジア、西欧などで増加している。  
なお、輸入（円ベース）は、石炭、原油及び粗油などが増加していることから、前年を上回っている。地域別では、中東、大洋州などで増加している。

# 資料編

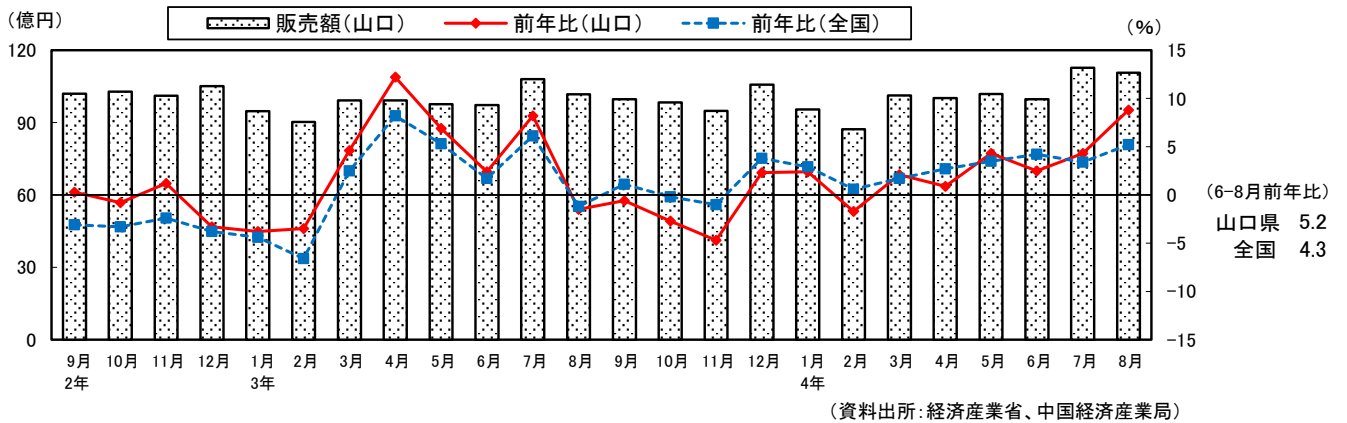
目次	ページ
1. 個人消費 .....	1～2
2. 生産活動 .....	3
3. 雇用情勢 .....	4
4. 設備投資 .....	5
5. 企業収益 .....	6
6. 企業の景況感 .....	6
7. 住宅建設 .....	6
8. 輸 出 .....	7

# 1. 個人消費 緩やかに持ち直している

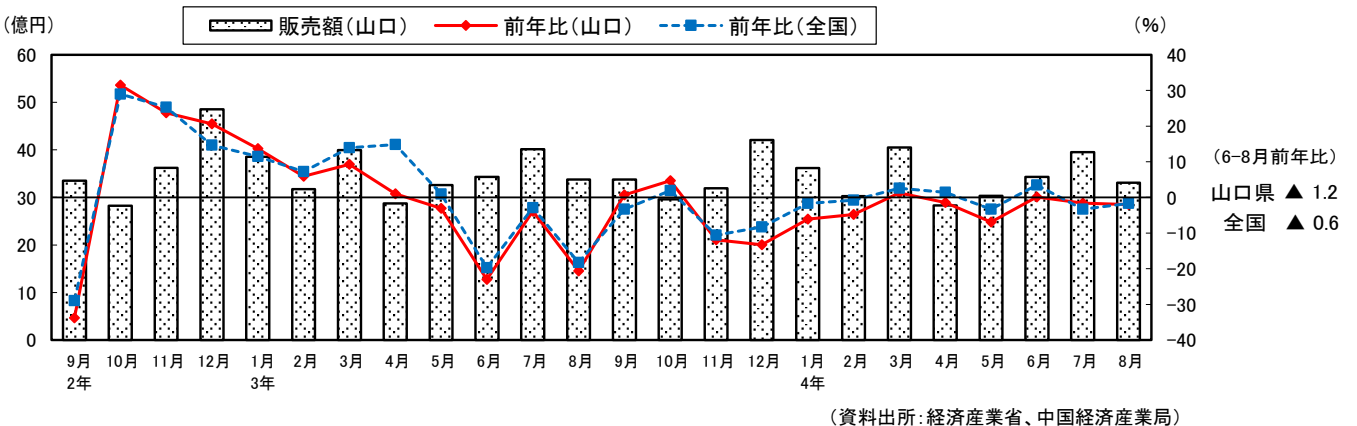
## (1) 百貨店・スーパー販売額(全店舗)



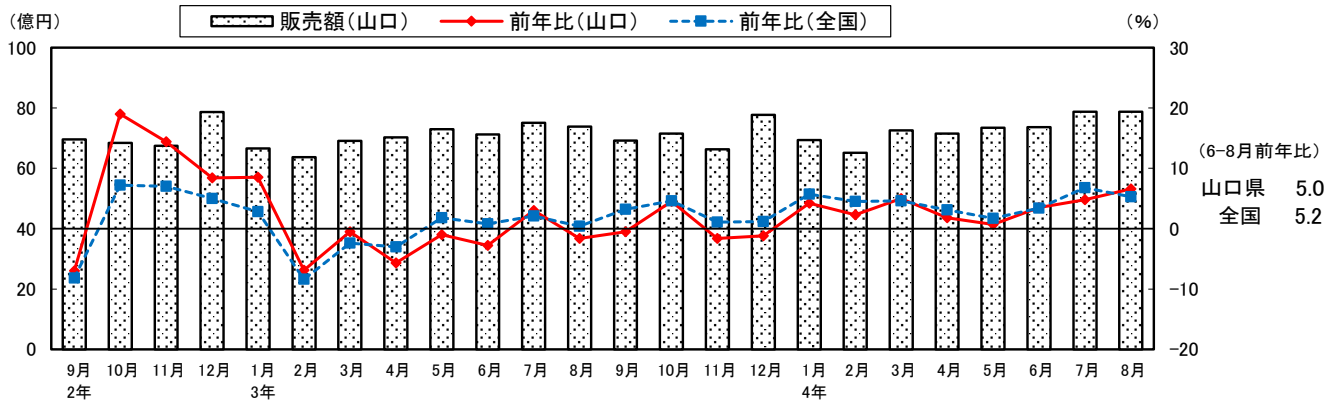
## (2) コンビニエンスストア販売額(全店舗)



## (3) 家電大型専門店販売額(全店舗)

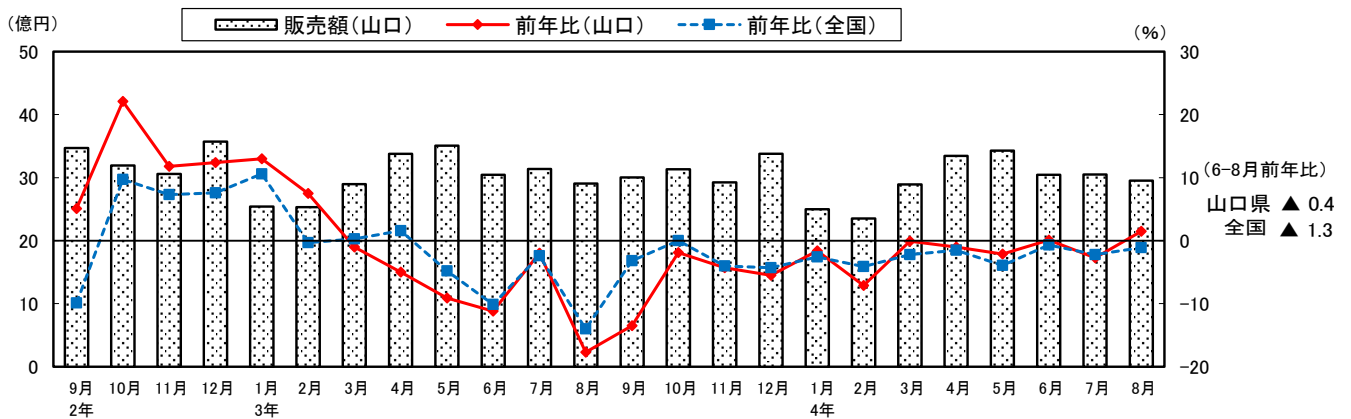


#### (4) ドラッグストア販売額(全店舗)



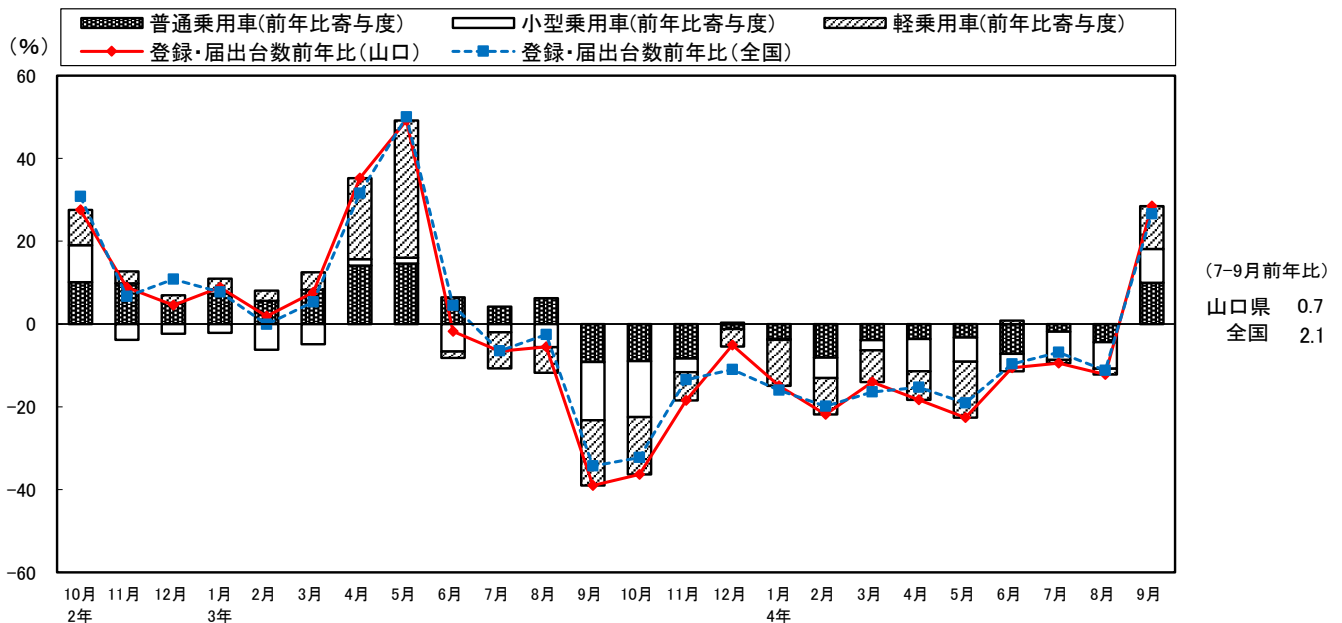
(資料出所: 経済産業省、中国経済産業局)

#### (5) ホームセンター販売額(全店舗)



(資料出所: 経済産業省、中国経済産業局)

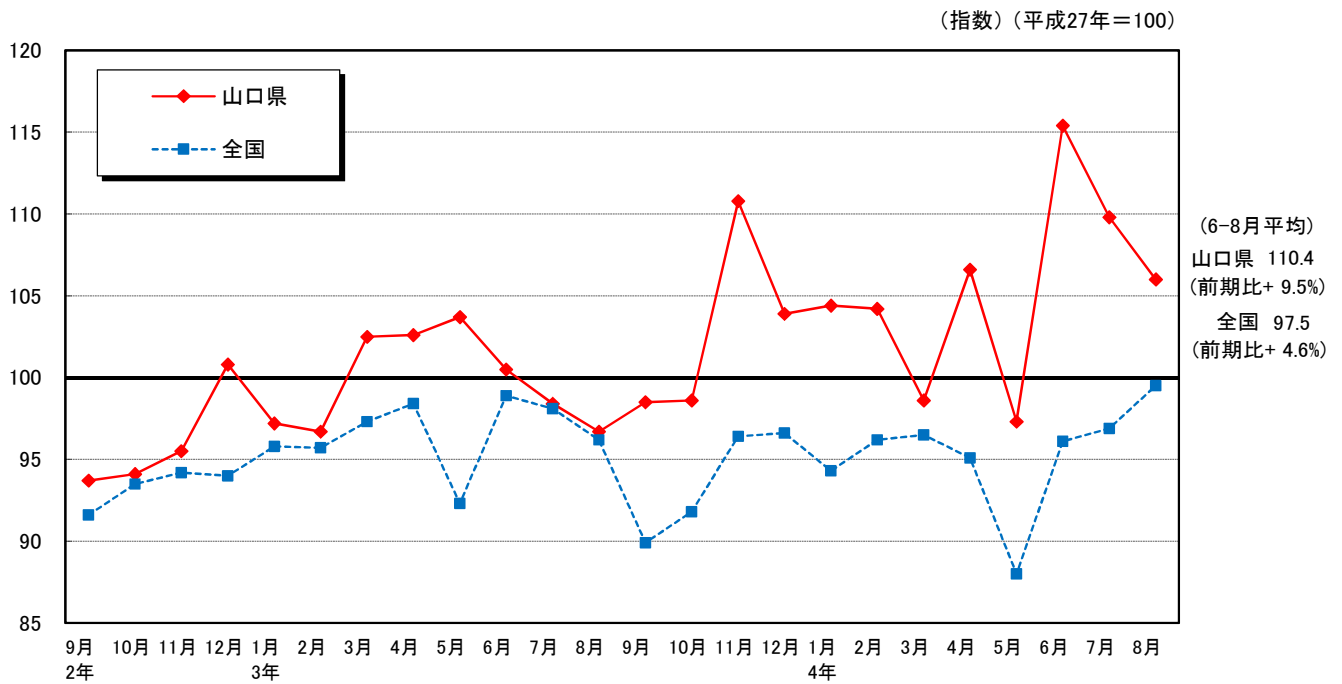
#### (6) 乗用車販売(新車登録・届出台数)



(資料出所: 中国運輸局)

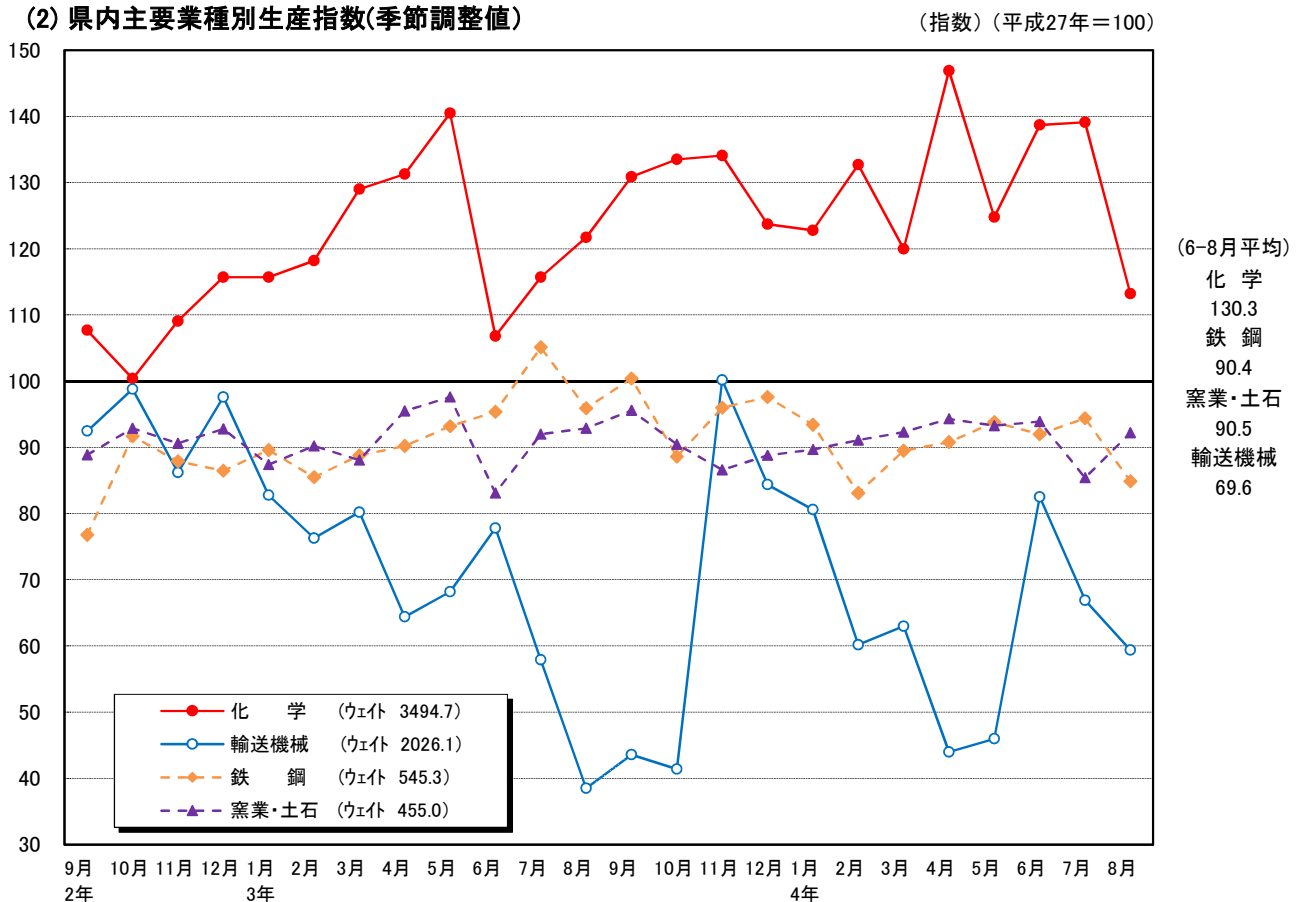
## 2. 生産活動 一部に供給面での制約の影響がみられるものの、持ち直している

### (1) 鉱工業生産指数(季節調整値)



(資料出所: 経済産業省、山口県)

### (2) 県内主要業種別生産指数(季節調整値)



(資料出所: 山口県)

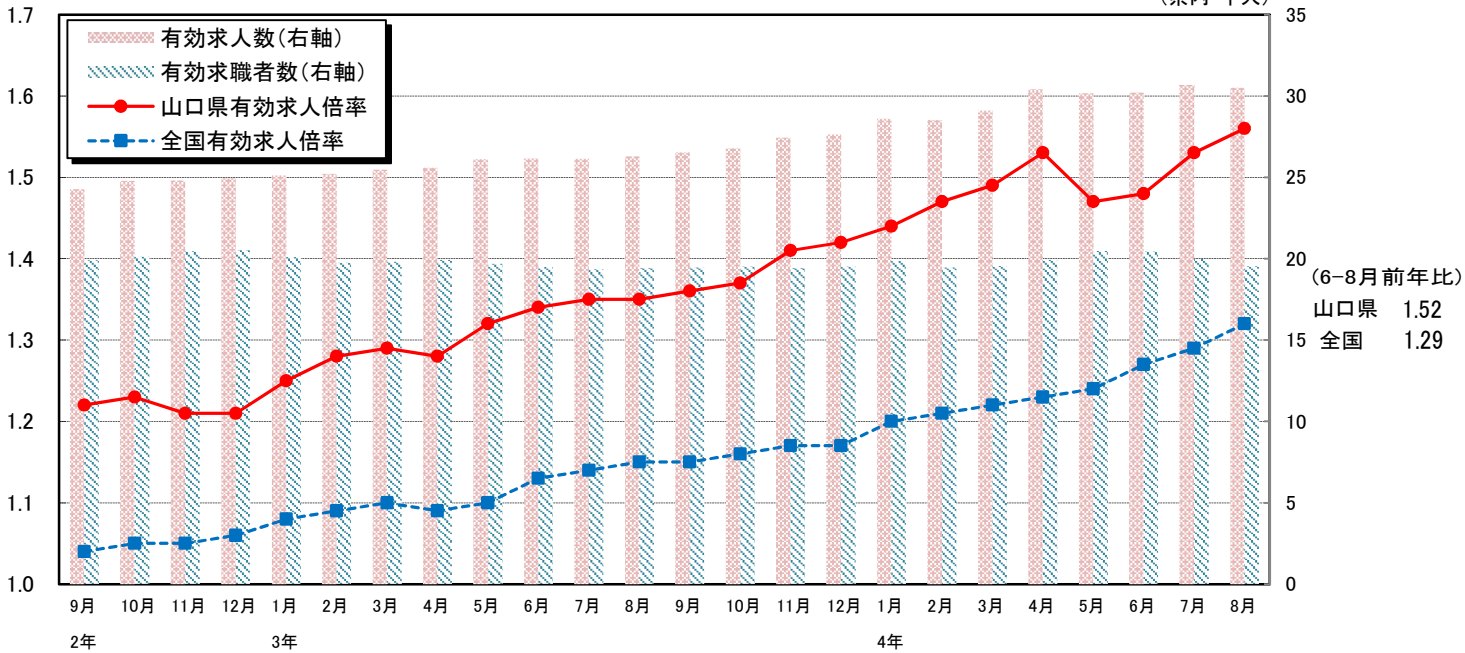


### 3. 雇用情勢 緩やかに持ち直している

(1) 有効求人倍率、有効求人数・求職者数(学卒を除く、季節調整値)

(倍)

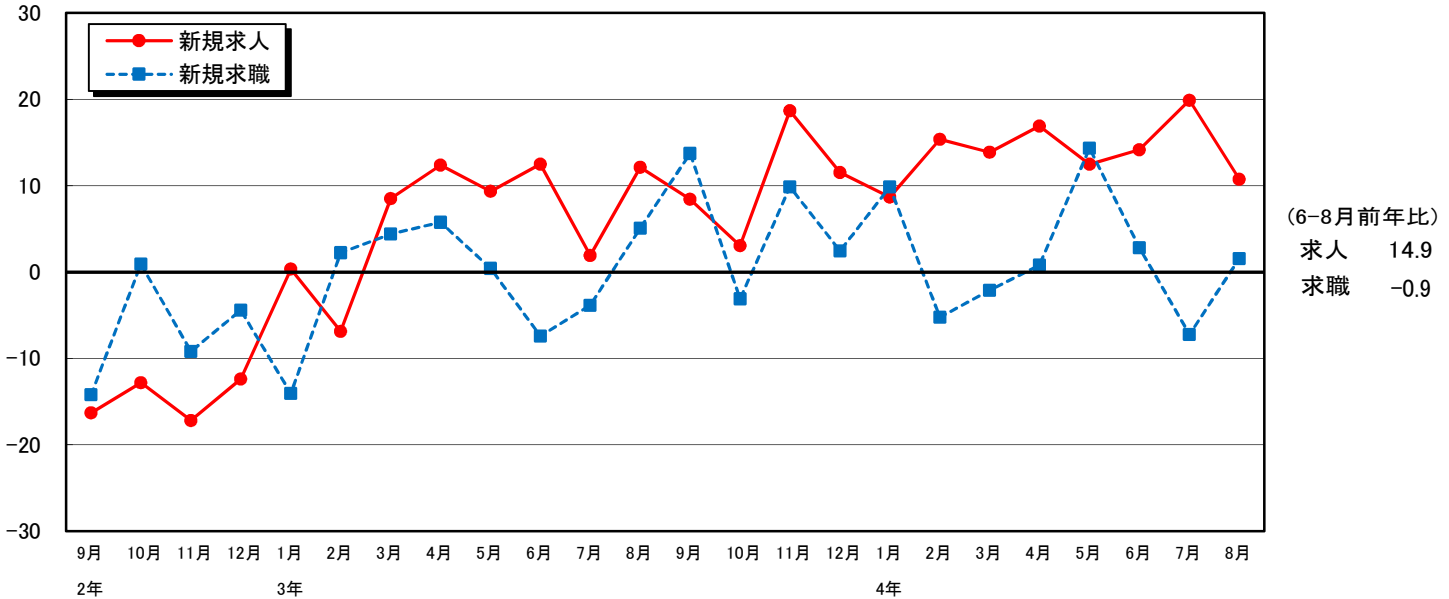
(県内・千人)



(資料出所: 厚生労働省、山口労働局)

(2) 県内新規求人数・求職者数(学卒を除く、原数値)の前年比

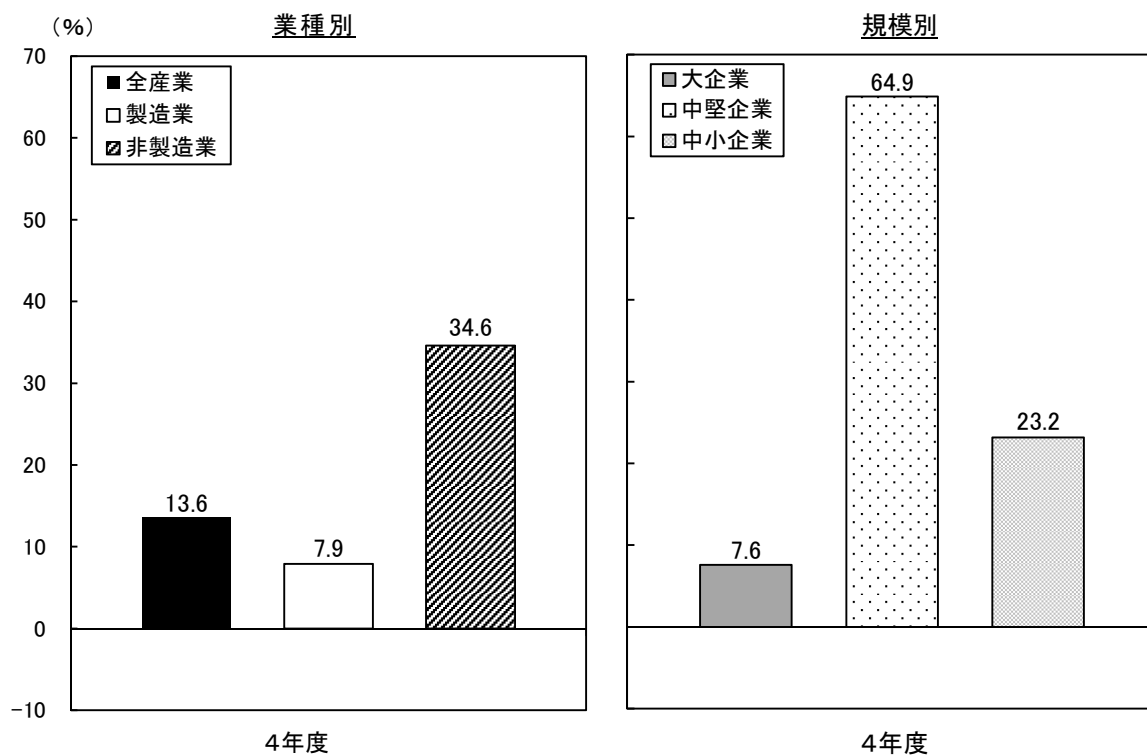
(%)



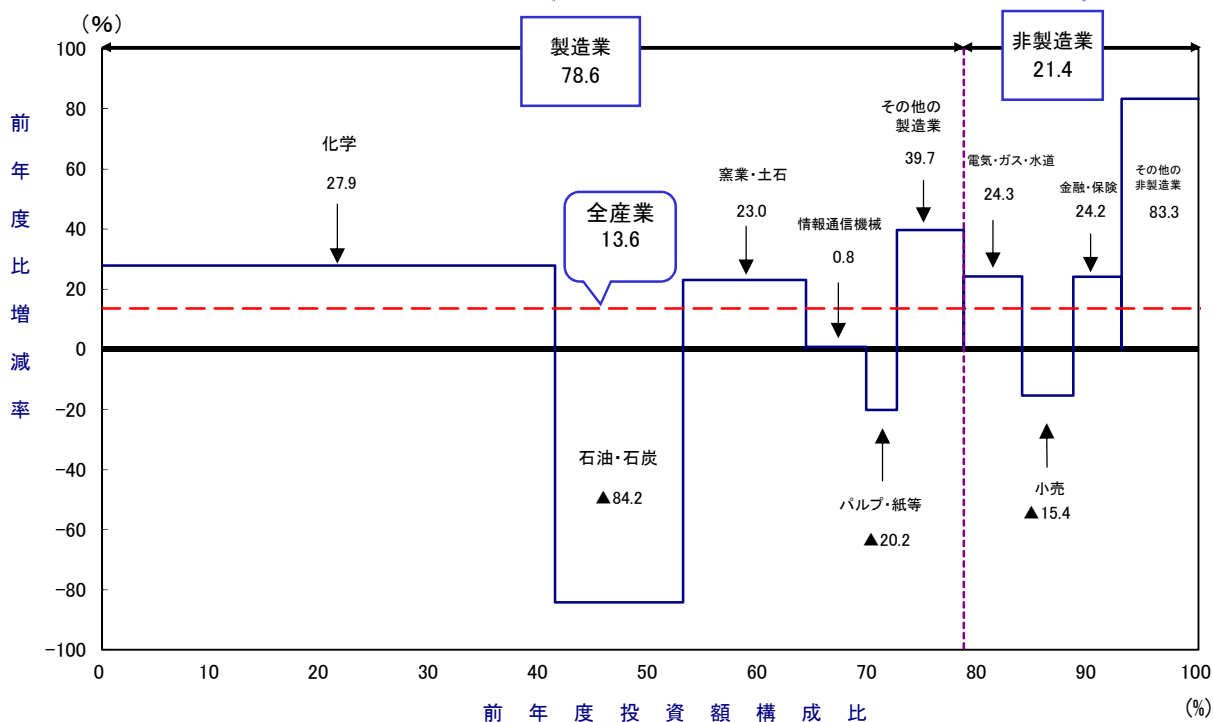
(資料出所: 山口労働局)

## 4. 設備投資 4年度は前年度を上回る見込み

### (1) 設備投資額(前年度比)



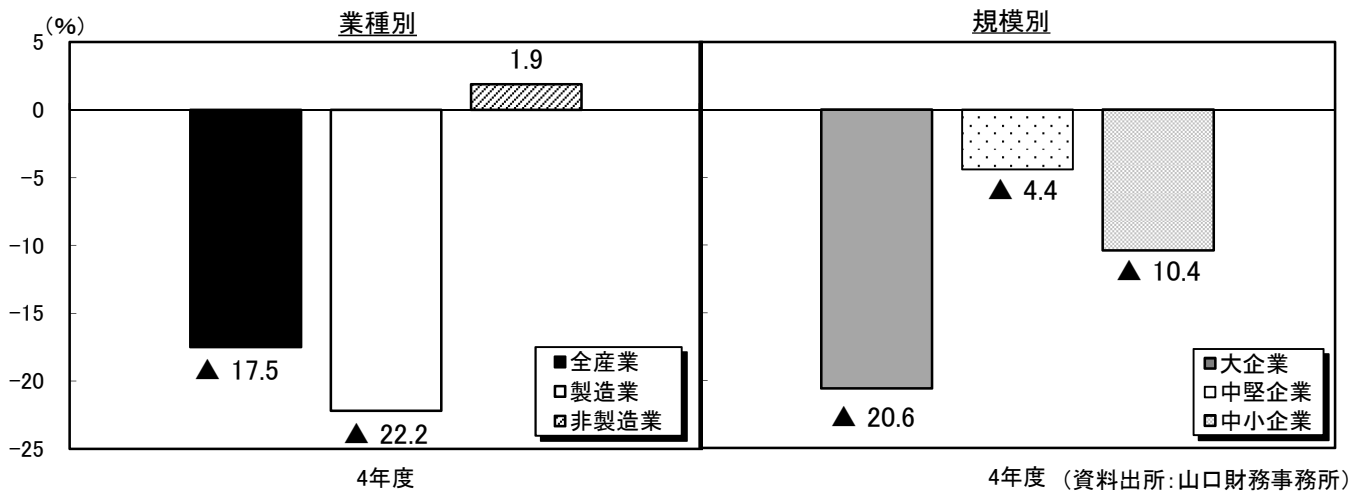
### (2) 主要業種別(4年度)



(資料出所: 山口財務事務所)

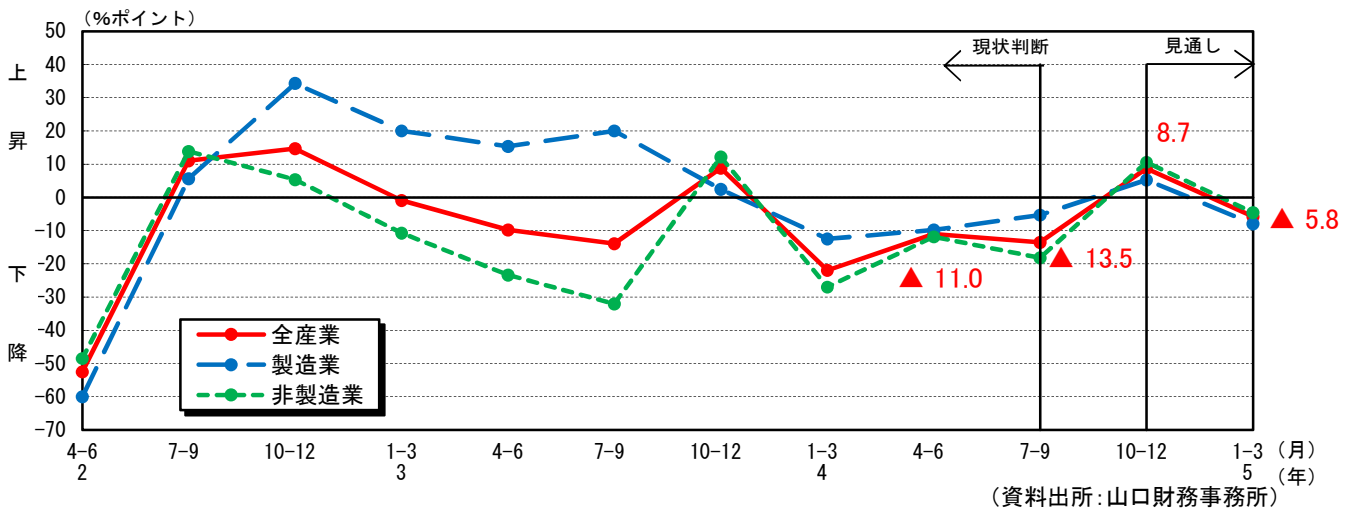
## 5. 企業収益 4年度は減益見込み

経常利益(電気・ガス・水道業、金融業、保険業を除く:前年度比)



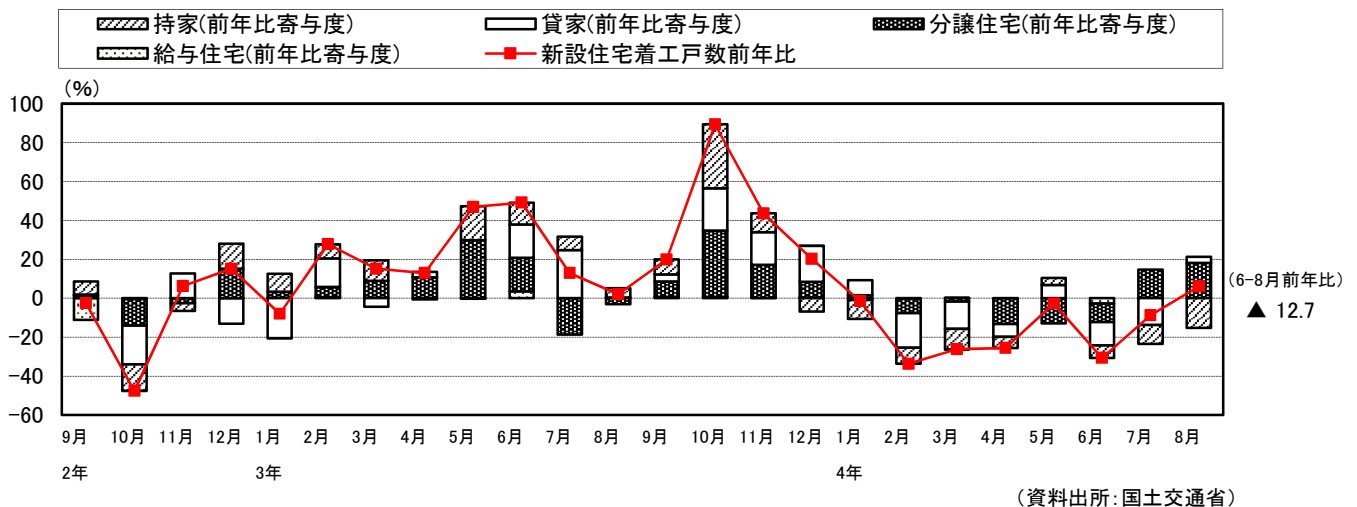
## 6. 企業の景況感 「下降」超幅は拡大

景況判断BSIの推移(原数値)(BSI: 前期比判断「上昇」-「下降」社数構成比)



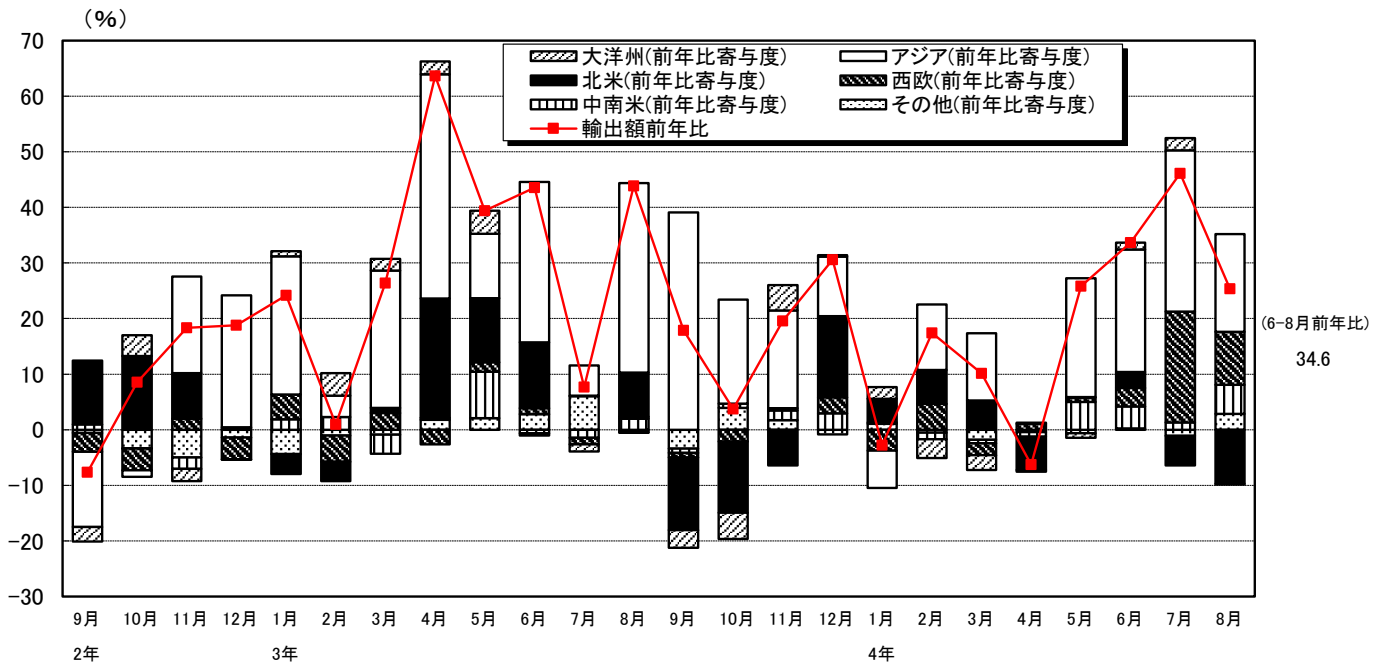
## 7. 住宅建設 前年を下回る

新設住宅着工戸数(前年比)



## 8. 輸出 前年を上回る

### 輸出(円ベース)



### <参考>

### 輸入(円ベース)

